No. 133

構文・英文和訳 ULTIMATE CHEAT SHEET

意訳のコツ チートシート(直訳→自然な日本語の変換表)

意訳は「意味と論理を変えずに言い方を変える」技術。品詞・主語・語順の変換パターンと、減点される「やりすぎ意訳」の境目をまとめる。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 変えてよいのは品詞・主語の立て方・語順・文の切り方

2 変えてはいけないのは情報量・因果・時制・否定・程度

3 迷ったら直訳を残す。意訳しすぎより減点が小さい

意訳で変えてよい所・いけない所

英語と日本語は「好む言い方」が違う。英語は名詞・物の主語・受け身・代名詞が好き。日本語は動詞・人の主語・自動詞・省略が好き。だから**言い方**は日本語に合わせて変えてよい。一方、**情報の量・論理(因果・逆接)・時制・否定・程度**を変えると、それはもう別の文＝誤訳。採点では「英文の内容が過不足なく日本語にあるか」が見られることが多い。

◆ 直訳調のサイン→変換表

直訳調のサイン	変換のしかた	例
「〜の〜の〜」が続く	名詞を動詞に戻す	彼の到着の遅れ→彼が遅れて着いた
物が主語で「〜させた」	人を主語に、物は原因に	雨が私たちを家にいさせた→雨で家にいた
「〜によって〜された」	自動詞・能動にする	窓が風によって割られた→風で窓が割れた
「彼の」「それは」が多い	所有格・代名詞を消す	彼は彼の手を彼のポケットに→ポケットに手を
「〜することができる」	「〜できる」と短く	見ることができる→見える
カタカナ語の連発	日本語の語に置き換える	インパクトを与えた→影響を与えた
1文が長すぎる	先行詞・接続詞で切る	〜した〜する〜の人→ある人に会った。その人は〜

◆ ① 品詞を変える 4

☐ 1 名詞→動詞

出来事を表す名詞は「〜が…すること」と動詞に戻す。詳しくは「名詞構文・無生物主語の自然な和訳30」。

> Her quick recovery surprised the doctors.
> 直訳:彼女の速い回復が医者たちを驚かせた →意訳:彼女の回復が早かったので、医者たちは驚いた。

☐ 2 形容詞→副詞・述語

名詞が動詞になれば形容詞は副詞に。a brief explanation＝簡単に説明する、a heavy smoker＝たばこをたくさん吸う。

> She gave a brief explanation of the rules.
> 直訳:彼女はルールの短い説明をした →意訳:彼女はルールを簡単に説明した。

☐ 3 評価の副詞→述語

動詞の前の wisely・kindly・foolishly は話し手の評価。「〜したのは賢明だった」「親切にも〜した」と。※He spoke kindly. は「優しい口調で」(様子)。

> He wisely kept silent.
> 賢明にも彼は黙っていた(＝彼が黙っていたのは賢明だった)。

☐ 4 前置詞→動詞

日本語は前置詞を動詞で言う。across＝〜にかかる、with＝〜を持った・〜のある、against＝〜に反対して。

> the bridge across the river／a girl with long hair
> 川にかかる橋／髪の長い少女

◆ ② 主語・態を変える 4

☐ 1 受け身→自動詞

日本語は「割れた・閉まった・決まった」と自動詞で言うのが自然。by の行為者が物なら「〜で」に。

> The window was broken by the strong wind.
> 直訳:窓が強い風によって割られた →意訳:強い風で窓が割れた。

☐ 2 have・there is の主語を消す

We have a lot of rain in June. の we は「この地域の人」。訳さず「6月は雨が多い」。have は「ある・いる」。

> We have a lot of rain in June.
> 6月は雨が多い。

☐ 3 can see・can hear→見える・聞こえる

総称の you・we＋can see は「〜が見える」。「あなたは〜を見ることができる」と訳すとぎこちない。

> You can see Mt. Fuji from this window.
> この窓から富士山が見える。

☐ 4 物の主語→人の主語

物が主語で人が目的語なら、人を主語に立て、物を原因・条件に。enable・prevent・make・remind が定番。

> The heavy rain kept us indoors all day.
> 大雨のせいで、私たちは一日中家にいた。

◆ ③ 代名詞・所有格・数を消す 3

☐ 1 所有格は訳さない

体の部分・持ち物の his・her・my は、日本語では言わなくてもわかる。ただし「誰の」が大事な時は残す。

> He put his hands in his pockets.
> 彼はポケットに手を入れた。

☐ 2 代名詞は消すか名詞に戻す

it・they を毎回「それは」「彼らは」と訳すとくどい。主語が続くなら省き、指すものが遠ければ名詞に戻す。

> When the dog saw its owner, it wagged its tail.
> 犬は飼い主を見ると、しっぽを振った。

☐ 3 複数形・冠詞は訳さない

総称の複数(Dogs are 〜)を「犬たち」とは訳さない。a・the も普通は訳さない。the を訳すのは「その」と特定したい時だけ。

> Dogs are loyal animals.
> 犬は忠実な動物だ。

◆ ④ 語順と文の切り方 3

☐ 1 長い修飾は2文に切る

関係詞節が長い時(節の中に動詞が2つ以上ある時など)は、先行詞で切って「その人は～」と訳し下ろす。修飾関係が変わらなければよい。

> I met a woman who had lived in five countries and spoke six languages.
> ある女性に会った。彼女は5か国に住んだことがあり、6か国語を話せた。

☐ 2 was about to V when は前から

S was about to V when ～ は「～しようとしていたら…」と前から。後ろから訳すと出来事の順が逆になり、話の流れが見えにくい。

> I was about to leave when the phone rang.
> 出かけようとしていたら、電話が鳴った。

☐ 3 感情の動詞の主語は「～ことに」

That 節が主語で、述語が surprise・please など感情の動詞なら「～ことに[で]」と副詞的に訳すと自然。

> That he passed the exam surprised everyone.
> 彼が試験に受かったことに、皆が驚いた。

◆ ⑤ 語を選ぶ・削る 4

☐ 1 冗長な語尾を削る

「～することができる」→「～できる」、「～ということである」→「～のだ」。It is possible for 人 to V＝人は V できる(出来事なら「～する可能性がある」)。

> It is possible for us to reduce waste.
> 直訳:私たちがごみを減らすことは可能だ →意訳:私たちはごみを減らせる。

☐ 2 カタカナ語に逃げない

impact＝影響、issue＝問題、approach＝取り組み方。カタカナで書くと「訳語を選べていない」と見られやすい。

> The new law had a big impact on small businesses.
> 新しい法律は中小企業に大きな影響を与えた。

☐ 3 比喩・慣用句は意味で

日本語に同じ意味の慣用句があれば使ってよい。なければ意味を平易に。無理に四字熟語やことわざにしない。

> The news spread like wildfire.
> その知らせはあっという間に広まった。

☐ 4 現在完了の継続は「～している」

have lived for ten years は「10年住んでいる」。「住んできた」は経緯を強調したい時だけ。

> I have lived in this town for ten years.
> この町には10年住んでいる。

◆ やりすぎ意訳:ここで減点 5

ng＝意訳しすぎ、ok＝自然で過不足のない訳

☐ ✕ ~~人生は甘くない(Life is not always easy.)~~
○ **人生はいつも楽とは限らない**
部分否定が消えると内容が変わる

☐ ✕ ~~65歳以上の人(people over 65)~~
○ **65歳を超える人**
over は厳密には「超える」。数字の境目も正確に

☐ ✕ ~~彼はきっと来る(He may come.)~~
○ **彼は来るかもしれない**
may の確信度を勝手に強めない

☐ ✕ ~~彼は努力して合格した(He passed the exam.)~~
○ **彼は試験に合格した**
原文にない情報(努力)を足さない

☐ ✕ ~~雨が降ったので試合は中止(The game was held despite the rain.)~~
○ **雨にもかかわらず試合は行われた**
論理関係(逆接)を変えるのは致命的

◆ 直訳→仕上げの3段階 3

① **構造どおりに直訳**
S・V・修飾を1対1で対応させる。ここで構文の取り違えを防ぐ

② **言い方を日本語に**
品詞・主語・態・語順を変換表で直す。情報は足さない・削らない

③ **原文と照合**
時制・否定・助動詞・比較・数字が残っているか、1語ずつ確認

◆ 確認テスト:最も自然で正確な訳は？

1 The door was closed by the wind.
a 風でドアが閉まった　b ドアは風によって閉められた
c 風がドアを閉めることにした

2 We have little snow in this area.
a この地域は雪がほとんど降らない
b 私たちはこの地域で少しの雪を持つ
c この地域には少し雪が降る

3 She kindly showed me the way.
a 彼女は親切にも道を教えてくれた　b 彼女は道を親切だと示した
c 彼女は親切に道を見せた

4 He lost his wallet on his way home.
a 彼は彼の家への彼の途中で彼の財布をなくした
b 彼は帰宅途中に財布をなくした　c 彼は家で財布をなくした

5 You can hear birds singing in the morning.
a あなたは朝に鳥が歌うのを聞くことができる
b 朝には鳥のさえずりが聞こえる　c 朝、鳥に歌を聞かせられる

◆ 解答

1 風でドアが閉まった 受け身→自動詞、行為者は「～で」
2 この地域は雪がほとんど降らない we を訳さず、little＝ほとんどない
3 彼女は親切にも道を教えてくれた 評価の副詞→「～にも」
4 彼は帰宅途中に財布をなくした 所有格は訳さない
5 朝には鳥のさえずりが聞こえる 総称の you＋can hear＝聞こえる

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全439本・無料)